

スマート農業イノベーション推進会議（IPCSEA）の 運営及び活動内容について（案）

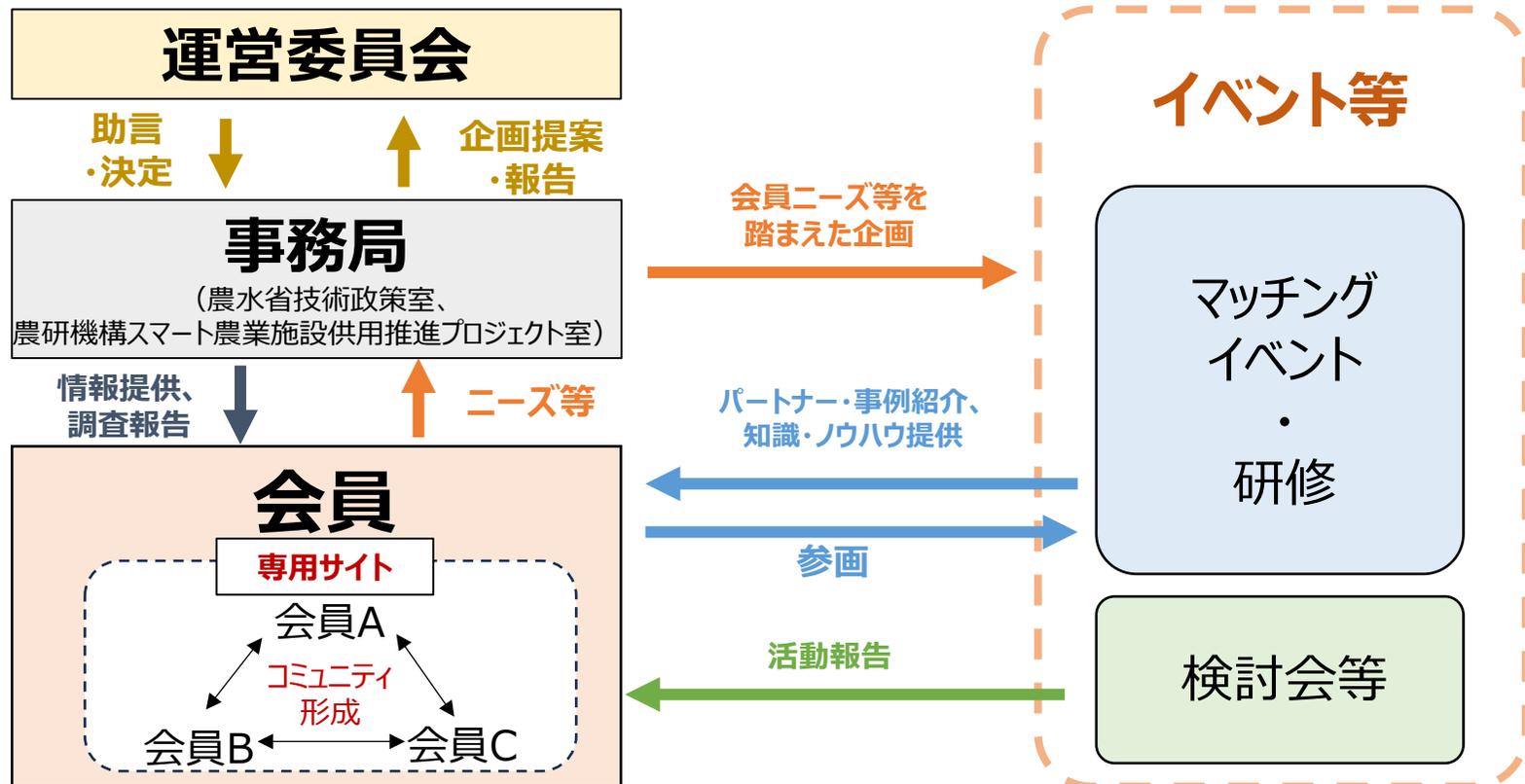
令和7年3月

スマート農業イノベーション推進会議事務局

IPCSEAの運営体制

- ① 運営事務は、事務局（農水省技術政策室、農研機構スマート農業施設供用推進プロジェクト室）が行う。
- ② 事務局への助言や運営に必要な事項の決定は、運営委員会（スマート農業技術の活用に意欲的な農業者等で構成）が行う。
- ③ 会員間のコミュニティ形成は、各種イベント等への参画や専用サイトの活用を通じて行う。

IPCSEA（スマート農業イノベーション推進会議）



活動内容① (ニーズ・課題の収集)

- ① 会員を対象に定期的なアンケート調査を実施する。
- ② 幅広い関係者が問合せ可能な一元的な窓口を設置する。
- ③ 収集したニーズ・課題等を踏まえて、IPCSEAの運営や各種イベントの企画等を行う。

アンケート調査

【対象】 IPCSEA会員

【調査頻度】 年1～2回程度

【調査項目 (例)】

- ・ 農業生産や技術開発において解決したい課題
- ・ 開発・改良してほしい技術
- ・ 実施してほしい研修
- ・ IPCSEAに求める機能
(充実してほしいもの、追加してほしいもの)

など



問合せ窓口

<問合せフォーム (イメージ)>

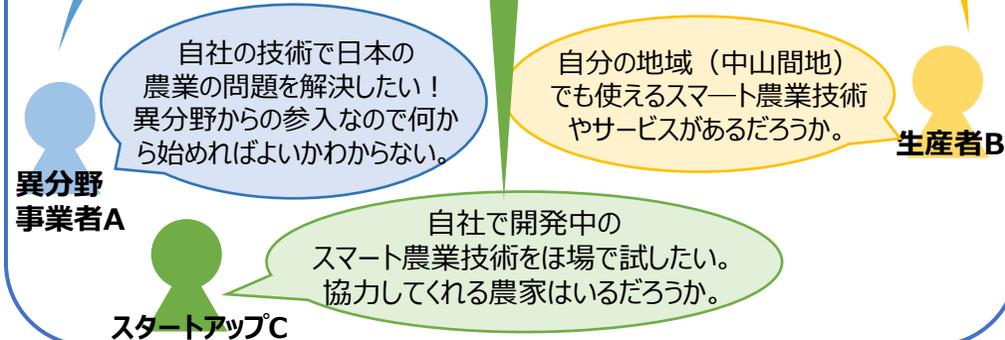
5. メールアドレス (必須) *
※メールアドレスを正しく入力してください。
※メールアドレスを入力してください

6. 件名 *
※件名を選択してください

7. お問い合わせ内容 *
※お問い合わせ内容を入力してください

※お問い合わせ内容は、回答の参考にさせていただきます。

送信



IPCSEAの運営・活動に反映

活動内容③（関係者間のマッチング）

- ① 既存のイベントと連携し、会員のニーズ等を踏まえたマッチングイベントを開催する。
- ② 専用サイトにおいて、各会員のプロフィール（ニーズ、シーズ、取組実績等）を掲載する。
- ③ 各イベントや専用サイトを通じて、会員間の自発的な交流を促進する。

マッチングイベント

- 会員のニーズ等を踏まえて、既存のイベントでは十分に手の届いていない内容を企画。
- 全国や地域別で開催されるイベントと連携。

展示会で見たものを体験してみたい



専用サイト

＜プロフィール（イメージ図）＞

サービス事業者

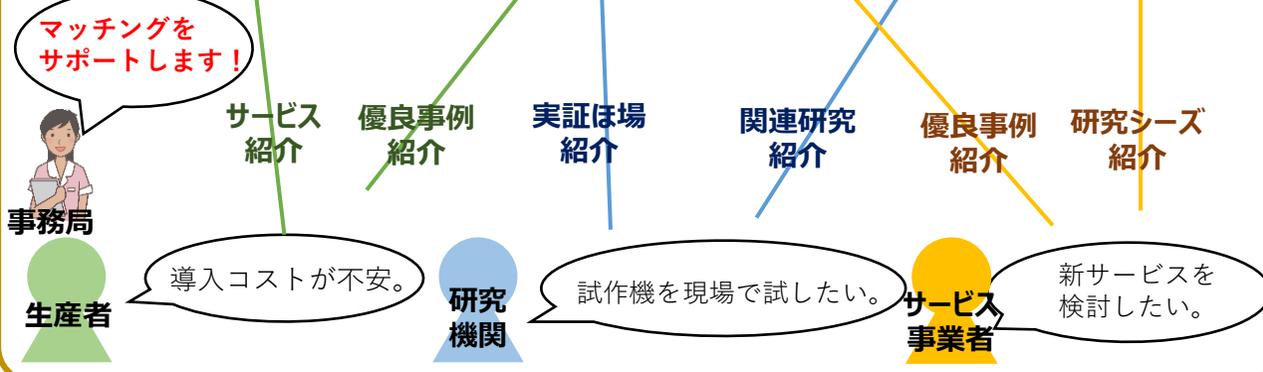
【氏名】●●(株)
 【分野】畑作、露地野菜、果樹
 【活動地域】九州地方中心
 【取組】
 農薬散布サービス（ドローン）
 【実績・PR】
 ●年スマ農実証プロ参画。
 受託実績300件以上/年。
 対象地域を拡大予定。

生産者団体

【氏名】●●
 【分野】みかん
 【活動地域】△△県●●町
 【取組】
 スマート選果+データ活用
 【実績・PR】
 スマ農法生産計画認定(●年)。
 省力樹形の導入にも取り組む予定。

研究機関

【氏名】●●大学△△研究室
 【分野】野菜、果樹中心
 【活動地域】近畿地方中心
 【取組】
 AIによる画像解析技術の高度化
 【実績・PR】
 AI学習手法や高精度カメラの開発に取り組み。異分野からの参入なので農業現場の課題に興味あり。



活動内容④（人材育成）

- ① 全国各地で行われているスマート農業技術に関する研修について、専用サイトを通じて情報提供する。
- ② IPCSAで行う研修は、会員のニーズを踏まえたうえで、これまで十分に取組みされていない内容を企画する。
- ③ 農業高校・農業大学校等の教育機関と連携して取り組む。

全国各地の研修内容の情報提供

- 国、地方自治体、メーカー等が主催するスマート農業技術に関する研修について、幅広く整理し、専用サイトを通じて開催時期、場所、内容（対象、テーマ）等を情報提供する。

これまで十分に取組みされていない内容・テーマを
IPCSAにおいて実施

IPCSAで行う研修テーマ（案）

スマート農業技術に
適した新たな生産
方式の導入

スマート農業技術に
関するデータの収集
方法とその有効活用

ドローンを活用した
農薬散布サービスの
質の向上

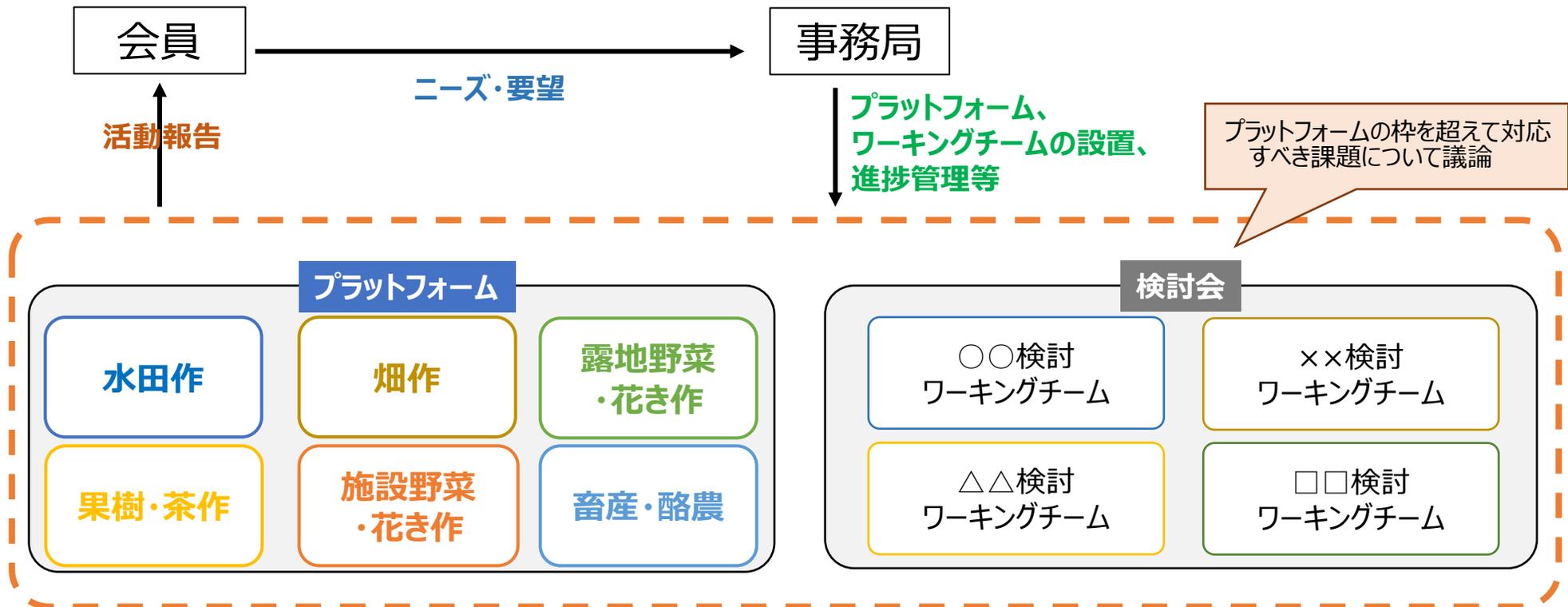


など

活動内容⑤（共通課題の対応）

- ① 事務局は、スマート農業技術の活用を促進する上で、対応が必要な共通課題について、関係者で議論する場（プラットフォーム、検討会）を設置する。
- ② 各プラットフォーム等において、農業現場の課題の共有やその解決手法の検討等を行う。
- ③ 各プラットフォーム等の活動状況を会員に共有する。

共通課題への対応



活動内容⑥（その他（総会））

- ① IPCSAの今後の活動内容等の共有や機運の醸成のため、総会を年1回開催する。
- ② 第1回総会（設立総会）は令和7年6月末に開催予定。

総会の開催

【内容】

- ・ IPCSAの運営方針や年間の活動計画等の発表
- ・ 国内外の有識者からの講演やパネルディスカッションの実施
- ・ 優良事例の紹介

【開催形式】

- ・ 対面及びオンラインのハイブリッド形式
- ・ 年1回開催
- ・ 総会后、会員間の親睦を深める交流会等を企画予定

